

[様式2]

にしみたか学園三鷹市立第二中学校  
令和8年度 サッカー部の活動方針・活動計画

令和8年5月1日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		部活動指導員(休日限定)氏名		資格や経験等	
顧問	佐藤 阜	阿部 来衣瑠			
顧問	茂木 優	部活動指導助手		資格や経験等	頻度
顧問					
顧問					

2 部員数(令和8年5月現在)

	男子	女子	小計	合計
第1学年	11人	0人	11人	25人
第2学年	12人	0人	12人	
第3学年	2人	0人	2人	

3 年間目標

年間の目標	<p>(1)学校の教育目標を受けた目指す生徒像 真善美を迫及し、積極的なチャレンジを活動の中で促し、失敗をおそれず自ら飛び込んでいく精神力を鍛える。高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。</p> <p>(2)競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標 都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。</p> <p>(3)地域貢献等の特色ある目標 地域交流を積極的に図るため、年間1回以上、部員が地域ボランティアに参加する。</p>
-------	--

4 活動方針

活動方針	<p>(1)部活動の質と量の工夫 練習は、原則週に5日間とし、練習時間は、平日2時間、休日3時間を基本とし、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。</p> <p>(2)練習や試合等の計画 月に1~2回程度、競技力を高めるため練習試合を行う。</p> <p>(3)基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成 挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。</p> <p>(4)生徒相互の人間関係 チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。</p> <p>(5)学習と部活動 学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。</p> <p>(6)生涯スポーツ 生涯を通じてスポーツに親しむ資質能力を高めるため、休養や栄養、睡眠と食事、運動のバランスなど健康の保持増進についての知識と実践力を高める。</p>
------	---

5 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	<p>科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。</p> <p>JFA(日本サッカー協会)の指導理念に基づき、指導者自身が常に研修を行い、指導力、コーチング力の向上を図る。</p>
(2)生徒間の暴力禁止	<p>サッカーは「リスペクトの精神」が強いスポーツである。すべてのものに感謝し、すべてのものを敬い、試合や練習に取り組むという精神をしっかりと指導する。</p> <p>サッカー活動だけでなく、室内においては人間関係を深めるためにソーシャルスキルトレーニングや、エンカウンター、グループ討議などの活動も積極的に取り入れて、人間関係作りを礎にしてチーム作りを行う。</p>

(3)部活動指導員・指導助手の活用	顧問と指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
(4)事故防止・安全配慮	生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

(1)活動日	月・火・木・金・土曜日	
(2)活動時間	平日	16:00～18:00(2時間)
	休日	8:00～11:00(3時間)
(3)休養日	水・日曜日 ※ただし、日曜日が大会等の場合は、月曜日を休養日とする。	
(4)年間活動予定	内容	
1学期	4月	生徒会部活動紹介 部活動保護者会
	5月	
	6月	都選手権大会9支部予選
	7月	都選手権大会
	8月	小学生部活動体験会
2学期	9月	三鷹市内大会
	10月	都新人大会9支部予選
	11月	都新人戦
	12月	地域防災訓練ボランティア
3学期	1月	高円宮杯交流リーグ
	2月	高円宮杯交流リーグ
	3月	高円宮杯交流リーグ

## (5)参加予定大会

	主催団体等	大会名
1	東京都中体連サッカー協会	選手権大会
2	東京都中体連サッカー協会	新人戦大会
3	三鷹市	三鷹市内大会
4	東京都サッカー協会	高円宮杯
5		

## 7 過去3か年の主な実績

	年度	主催団体等	大会名
1	特記事項なし		
2			
3			
4			
5			